安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	一般国道４５号　仙台東部共同溝（直轄） （宮城県仙台市）
事業着手：平成１４年度	完成・供用の目標年度：平成１９年度完成予定（本体完成目標年度：H１７年度）

事業の必要性・事業の概要

宮城県



事業の必要性」

仙台市東部地区は大規模な土地区画整理事業が計画され、経済活動の増加や人口増加等により、電力・通信・水道の需要が高まることが予想される地区です。

仙台市東部地区を東西に通過している一般国道４５号は、将来も交通量の増加が予想され、道路掘り返しに伴う道路交通への影響は計り知れないものがあります。

また、沿道利用の殆どは住居・商業系で占められており、都市災害の防止の観点からも整備を望まれているところです。

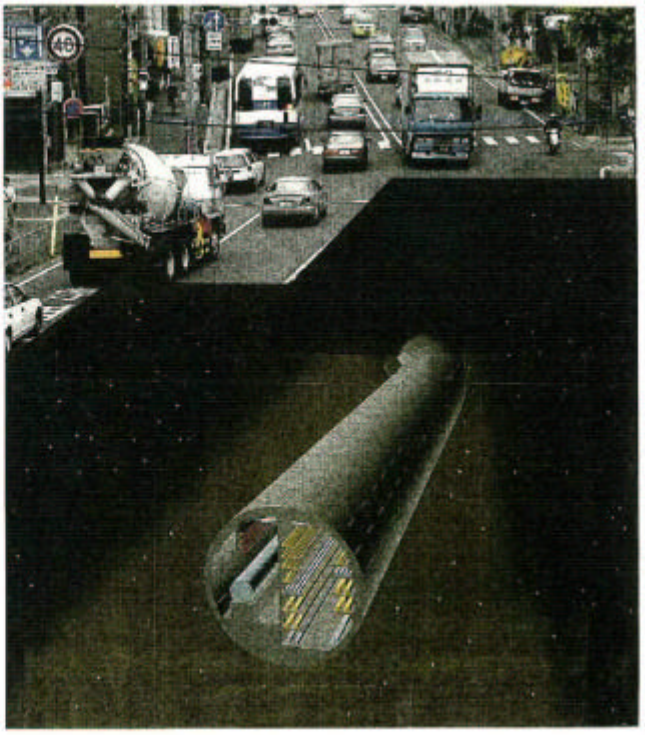
事業の概要」

仙台東部共同溝は、災害時に安定したライフライン（電気・ガス・上下水道等）の確保を図るとともに、道路の掘り返しに伴う道路　交通への影響を縮小することを目的とした延長１，４００ｍの共同溝整備事業です。

▼位置図



▼完成図





▲シールドマシン

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：500百万円
○本体工（L=1,400m）の施工を進め、完成（シールドマシンによる掘削完）を図ります。

事　業　効　果

○災害時に安定したライフライン（電気・ガス・上下水道等）の確保
○スムーズな交通の確保
（H15年度に約５０件あった占用による路上工事による交通規制が無くなる見込み）